

教員の業績				
職名		准教授	学位	体育学士
氏名	カナ	タジマ トシミ	役職名	学生支援部長
	漢字	田島 外志美		
1. プロフィール		筑波大学体育専門学群卒、国立身体障害者リハビリテーション学院 リハビリテーション体育専門職員養成課程卒、(財)東京YMCA社会体育専門学校 教員を経て、東京富士大学 准教授 学生委員会委員長、キャリア開発センター副部長、学生支援副部長などを歴任し、現職		
2. 主な担当科目		健康と運動Ⅰ・Ⅱ、健康と運動Ⅲ・Ⅳ、基礎演習Ⅰ・Ⅱ		
3. 専門分野		体育方法論、アダプテッド・スポーツ		
4. 主な研究テーマ		運動中の視線研究 大学生の能力開発のためのアーキテクチャ設計に関する基礎的研究		
5. 主な研究業績	著書			
	論文	「就職活動のフロー体験化を促進するメソッド開発～「自己分析」「企業研究」におけるゲーミフィケーションの実践～」『富士論叢』第60号、第1号 平成27年(調査報告書)。共著		
		「大学生の能力開発のためのアーキテクチャの設計に関する基礎的研究」—就職活動のゲーミフィケーションを手がかりに— 『富士論叢』、第59巻 第1号 平成26年。共著		
		聴覚障害卓球選手の視線分析から探るビジュアル・トレーニング 『富士論叢』、第57巻 第1号 平成24年。共著		
		「ビジョンが身体反応に及ぼす影響について：卓球におけるビジョントレーニングの可能性」 『富士論叢』、第53巻 第2号 平成21年。共著		
		「効果的な車椅子キャスター上げの指導法について」平成10年3月、 学院卒業研究(国立身体障害者リハビリテーション学院)		
		「肢体不自由者の運動生活に関する一考察」平成8年3月 学位論文(筑波大学)		
	その他の研究活動	「インターンシップ実習成果報告書(平成27年度)」平成28年2月。編集		
「インターンシップ実習成果報告書(平成26年度)」平成27年3月。編集				
「聴覚障害者の目の動きに迫る(スポーツ編)」、『翼』、NO255 平成25年4月。単著				
(研究ノート)「東京富士大学生の健康状態と大学における体育の必要性」 『富士論叢』、第51巻 第2号 平成19年。単著				
6. 所属学会		日本体育学会 日本思春期学会 日本手話通訳学会		
7. 主な社会活動、資格、その他		全国私立短期大学体育大会 体育委員 ソフトテニス競技 競技委員長 手話通訳士 障害者スポーツ指導員 上級、中学校・高等学校教諭 1種免許 保健体育 全日本スキー連盟指導員・B級検定員		